

研究課題名：	MeVO に対する adjustable stent retriever 導入後の治療成績と安全性の検討
所属（診療科等）：	公立昭和病院（脳神経外科）
研究責任者（職名）：	矢内 啓（医長）
研究代表者（所属）	（多機関共同研究の場合に記載）
試料・情報の提供責任者： 試料・情報の管理責任者：	公立昭和病院 院長 坂本 哲也
研究期間：	2026 年 6 月 26 日 ～ 2026 年 10 月 31 日
研究目的と意義：	主幹動脈における塞栓性脳梗塞の超急性期では、血栓回収療法によって後遺症を最小限に抑えることが可能になってきた。しかし、遠位血管における血栓回収療法は出血合併症のリスクが高く、どのような device が安全に施行でき、且つ良好な予後が得られるのか、未だ明確になっていない。2024 年 4 月より日本国内でも adjustable stent retriever が使用可能となり、遠位血管領域での導入前後での治療成績と、使用例と非使用例で治療の有用性を比較する。
研究内容：	●対象となる患者さん 2021 年 4 月からの遠位血管における塞栓性脳梗塞の患者さんのうち、血管回収療法が施行された方。 ●利用し、又は提供する試料・情報の項目 ・研究対象者背景 研究対象者識別コード、生年月、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、mRS、身長、体重、血圧、脈拍、体温 ・画像診断 頭部 CT、頭部 MRI、脳血管撮影、胸部単純 X 線 ・臨床検査 病理学的検査（組織診） ●提供する試料・情報の取得方法 対象患者の電子カルテ情報を用いる。 ●試料・情報の利用目的及び利用方法（他機関へ提供する場合は、その方法を含む） すでに治療を終了した方のカルテ情報を用いて、情報を収集し、治療時間、治療効果、合併症の発生率、を解析する。とりまとめと解析は脳神経外科で行う。それにより、遠位血管病変において adjustable stent retriever の有用性と安全性の検討を行う。 ●利用する者の範囲（当該研究を実施する全ての共同研究機関の名称及び研究責任者の氏名） 公立昭和病院
問い合わせ先：	【研究担当者】（研究全般に関すること） 例 1. 研究計画や研究方法に関する資料の入手・閲覧に関すること 例 2. 試料・情報の利用又は多機関への提供を停止する旨に関すること 例 3. 研究により得られた結果等に関すること 氏名：矢内 啓（脳神経外科） 住所：小平市花小金井 8 丁目 1 番 1 号 電話：042（461）0052（代表） FAX：042（464）7912 【ご意見・相談窓口】（研究・診療内容に関するものは除く） 総務課 042（461）0052 内線 2247 受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）